

察署ニ檢束ヲ加ヘ取調中ニシテ推移注意中ナリ
右及申(道)報候也

別記

聲明書

我々は何故ストライキを決定せねばならなかつたか

労働者無産市民諸君

我々橋本橋造新第一工場の後業員は今日迄夜業九時・十時まで強制的に働かされた上お話しにならない苦難な労働条件で苦しめられて来た。かくかく殺人的不景気と緊縮政策による一般の影響を受け我々の生活は人底へ突き落された。

此の時突如！去る二十六日工場主は事業不振と、毎期欠損と、後業員員の常備では算盤が取れぬと、口先だけのこまめして来た十四日分の解雇手配を工場閉鎖を申し渡して我々を工場からほうり出した。

労働者無産市民諸君

何故工場主橋本次は、かやうな非人間的な行動を取ったか、それはこうだ第一工場から出勤して来た者と、後業員甲貨物の高い者(第一工場からの出勤者は賃金が良し)を首切つてもっと安く賃金を従業員を雇入れ今まをより倍も従業員を雇はしめ取り取らうとする腹でやったことだ、そうして今まを従業員を安んずる者も、諸君(をさるもの)安く賃金をこき使ったために工場閉鎖をやつたのだ。

今工場は事業不振どころか山ほどの赤字があり安く材料もうんと仕入れておる。事業不振のため工場を譲り渡すうたと、言ふ工場主が見へ透つた策